

番号	工事内容	質問内容	回答
S-1	共通	工事にあたり、停電・断水作業が発生しますが、ホーム内対応準備は可能か。	計画的な停電・断水を行わないと設備機器の更新ができない場合は、日程調整の上ご対応させていただきます。(弊施設は24時間、365日の稼働をしております。ご利用者の生活や安全を最優先にするため日常生活の支障を最低限で抑えるために、日程調整等をしての施工をお願いいたします)。
S-2	共通	施工条件は平日昼間の作業条件でよいか(休日・夜間で見込まなくてよいか)。	ご利用者の日常生活の負担を考慮し、作業工程の中でやむを得ず、土日や夜間で作業を遂行して頂く場合が発生する事も想定されます。
S-3	共通	建物の高さ、長さなど図面上で寸法をしりたい(詳細図面を頂きたい)。	必要により、施設の図面を貸与、あるいは現調による採寸、図面の撮影などをしていただくご用意があります。
H-1	発電機	消防用発電機容量は既存(60kV)同等でよいか。	既存の許認可されている消防用発電機が60kVであるため、60kVとします。
H-2	発電機	災害用発電機容量は60kVでよいか。	消防用発電機と同程度を見込み且つ、災害時に安全に可動できる範囲を調査し設計したところ60kVとなりました。
H-3	発電機	災害用発電機の設置場所の寸法、キュービクルとの距離を知りたい(図示)。	本日ご担当者が現調された際にお渡しした別紙のとおり。新設災害用発電機から変電設備までの距離はおよそ10m強。取り回し等含めて20m程度を見込んでおります。
H-4	発電機	災害用発電機は単相仕様でよいか。負荷側は三層でよいか。	新設災害用発電機は、単相仕様。負荷側は三層です。
H-5	発電機	災害用発電機の電源切り替え機は別置タイプか内蔵タイプか(お任せか)	現状、内蔵タイプで見積もっております。
H-6	発電機	単線結線図の寸法や内容が荒く、見えない箇所が多いので鮮明な図が欲しい。	本日(12/18)ご担当者現調の際にご確認いただきました。
H-7	発電機	屋上の耐荷重計算は弊社除外としてよいか(責任区分としても見込まなくてよいか)。	新設発電機の屋上設置場所には、現況撤去済ですが、電気分解水装置(140kg相当)の他、水道配管、小型タンク50ℓ、操作機器等が設置されておりました。また、アルカリ水、酸性水(各1000ℓ)のタンクが設置されていた部分で、躯体の梁、柱共に耐荷重できるものとして見込んでいます。

※入札工事関わる質問について

 …施設関連

 …自家発電機設備整備関連

 …給水設備整備関連